

第2章「やさしさ ふれあい 人と自然」

○「自然とともに歩むまちづくり」

町は、豊かな森林資源と水資源に恵まれ、町内全域が秩父多摩甲斐国立公園に含まれていることから、町の環境を適切に保全していくため、「ごみを減らす10アクション」など、ごみ減量化へ向けた取組を推進し、環境に配慮した循環型社会の形成に努めるとともに、生活基盤として重要な役割を持つ道路の整備や下水道への接続についての普及啓発活動、簡易給水施設の安定的な維持管理を行います。

また、地域の一斉清掃は、5月30日の「ごみゼロの日」を中心に、環境美化活動として、住民皆さんにご協力とご尽力をいただいているところであり、引き続き、美化活動の支援を行ってまいります。

○「誰もが住みたくなる心かようまちづくり」

これまでも住民と行政との協働によるまちづくりを推進するために、住民が主体となったまちづくり活動への支援を行ってまいりましたが、引き続き、住民がまちづくりへの参加ができるよう、取組を行ってまいります。

また、自然災害等への備えとしまして、引き続き、警察、消防及び東京都等の関係機関と連携を図りながら、危機管理体制の強化に努めるとともに、地域住民の安全・安心を確保するため、災害時には、危機管理対応を果たす防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備推進を目指してまいります。

第3章「町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり」

○「みんなでチャレンジする生涯学習のまちづくり」

文化会館や図書館などは指定管理施設として、生涯学習の拠点となっておりますが、さらなるサービス向上に努め、適切に管理運営を支援してまいります。

また、他地域や海外の人材と積極的に交流できる機会を提供するため、友好交流を締結した神津島村での洋上セミナーのほか、海外との交流として、オーストラリアへの海外派遣事業及びホームステイでの受け入れ事業など、引き続き、実施してまいります。

○「豊かな能力と強い心を育むまちづくり」

各学校における施設や設備については、氷川小学校東側トイレ改修工事や中学校保健室等エアコン設置工

事など、児童・生徒が健やかに教育を受けることができるよう教育環境を整備いたします。

また、町内小学校に電子黒板を導入し、ICT教育の推進を図ってまいります。

○「伝統と先進の文化・芸術にあふれたまちづくり」

町内の郷土芸能を次世代に確実に継承するため、引き続き、映像記録保存事業を実施してまいります。

また、ユネスコ無形文化遺産に登録された小河内の「鹿島踊」をはじめ、国指定重要無形民俗文化財に指定されることとなりました「川野車人形」や各地域における獅子舞等、町の豊富な郷土芸能の魅力を発信してまいります。



小河内の鹿島踊



川野車人形